

# タットン会 通信

- ◎ タットン会ホームページ [タットン会](#) と入力すると検索でき、会の趣旨や開催日時などが確認できます。皆様からの掲示板コメントもお待ちしております。  
開催日時・場所についての確認は → ボランティアセンター 046 (825) 0017 へ  
(3月の参加費は、7,900円、寄付金は、7,500円 計 13,400円でした。)

さあ～6年目のタットン会の始まりです。学校では今年から、文部科学省が提唱する『特別支援教育』が本格的に開始されますが、大切なのは『出来るところからはじめていく』ことだと思います。とにかくタットン会は皆様方のおかげでここまでやってこられました。今年度も引き続き、よろしくお願いいたします。

4月21日に、『年間活動計画案』と『会則』の見直し会議を行いました。その結果～ホームページにも載せてありますが、『会則』では一部の見直し、年間活動計画では新しい事務局員メンバーが加わって下さったり、8月までの会場が決定になっております。今年度も、よろしくお願いいたします！

前回3月24日に行われた5年目最後55回目のタットン会は、年に一度の『タットン大会』としてメインアリーナで行うことが出来ました。

県立保健福祉大学の荏原さんをはじめ大学生がタットン大会の企画・運営をしてくれました。開会式の工夫やレクリエーションの企画など、さすが福祉大学生と思わせる演出でした！

前半は継続して何回続くかの記録会で卓球・バドミントンそれぞれに分かれ記録に挑戦していました。休憩タイムには『けん玉』とボランティアグループ『バナナモンキーズ』の演奏(音色がやさしくて、とっても落ち着く音楽を披露してくださいました 写真)、後半は初めて行う全員でのレクリエーション『オムタッキン』(大玉をチームごとに手をつないで囲む)と、5年目最後のタットン会はとっても充実した形で終わることが出来ました。

皆様、ありがとうございました。



休憩時、バナナモンキーズの演奏



## 感想・参加者カード・気がついたこと!!! チャレンジャー2名参加

- ※1 ～転がして卓球をやりました。妹さんとお母さんと林さんと、みんなで楽しくやったので本人も楽しんだのではないかと思います。けん玉もさわれたし、オムタッキンも出来たし～、今日はいろんな経験が出来ました。(S・R様)
- ※2 途中でコートを出してしまうこともありますが、Tちゃんの息抜きということなので、コートに待っていると必ず戻ってきてくれます。急がせないのが良いと思いました。(H・T様)
- ※3 ～自分の事だけでなく、周りの友達や私にも気配りをしてくれるようになりました。すごく優しい子です。オムタッキンはみんなのことをリードして楽しませてくれました!!ありがとうございます!(I・S様)
- ※4 ～後半はいつもと違うレクリエーションのオムタッキン。彼の頭の中がいつもと違うので混乱してしまっただけで、『みんなで楽しむ』事の難しさを感じました。彼はいつものように、後半でのバドミントンを楽しみにしてきたのですね!?あらかじめ連絡や報告をきちんとせねば!と強く感じた次第です。(S・K)
- ※5 最初卓球をやって、すぐにバドミントンに変わって最後にまた卓球をやりました。そして、最後の最後に腕相撲をやりました～。(S・R様)
- ※6 ネットあり、ネットなしで両方ラリーをやりました。ネットなしだと最高18回でした。ラケットの持ち方が間違えていました。正しい持ち方にしましょう!(Y様)
- ※7 今日は大会でした。なんとO君は連続で410回も打つことが出来ました。それ以外にも、200回を超したり続かなくても2ケタで、とてもバドミントンが上手でした。歴代優勝おめでとう!(A様)

# 余暇活動

～パート17～

私は大学に入学してからサークルの活動をきっかけに、障がい児・者の余暇活動に興味を持ち関わりはじめました。よく対外的に発表する時は「余暇活動支援」といった表現をしています。私の気持ちとしてはこの言葉を好んで使いたくありません。一と、いうのも私自身「支援」というよりも自分自身の「余暇活動」になっているからです。

「余暇」の過ごし方には様々な形があると思います。友人と遊ぶ、スポーツをする、大人の方であれば酒を飲むというのも余暇かもしれません。これら様々な「余暇活動」に共通するのは「自らが楽しんでやる」といった要素だと私は思います。このタットン会への参加もはたから見れば「ボランティア」と表現されるかも知れませんが、私にとっては友達と遊ぶといった感覚で参加して、自分自身も十分に楽しんでいるのが実際です。

このように書くと「善良な人」などと捉えられたりしますが、実際の私はそんな完璧な人間ではありません(笑)。私も義務感からボランティアをやったり、評価がよくなるからと言った理由で関わることもあります。でも、そういった気持ちでは後悔におそわれ、満足することは出来ませんでした。そういった経験の中、自分が楽しむことが相手の笑顔につながると実感したからこそ、恥ずかしいながらも書かせていただきました。

そして、「みんなが楽しめる場所」にタットン会がありつづける私自身も学生として事務局として頑張りたいと思います！

事務局 県立保健福祉大学 荏原優子

今年度より『進路と余暇を考える』を改め、『余暇支援』といたしました。今月の原稿担当者が来月の原稿依頼者を指名させていただくことになりました。

さて、荏原さんはどなたを指名?? 原稿は、タットン会当日より遅くとも10日前までをお願いします!! もちろん希望者優先です!

かず



## 第56回タットン会 本日 5月19日の流れ 於 県立保健福祉大学

- 8:30 ~ 準備
- 9:00 受付開始
- 9:30 本日の説明 ペアになって、カード確認 自己紹介・握手をしよう!  
体操(ディズニーorラジオ体操)、各種目(持続回数と試合!)
- 10:20 休憩 パワーヨガ(けん玉で遊ぼう!)
- 10:40~ 後半競技~(試合形式に挑戦)
- 11:10頃 パラシュート!
- 11:20頃 片づけ・モップ、感想カード記入(手話コーナー)・けがの確認 11:40頃 解散

タットン大会休憩時、バンド演奏とけん玉



### 本日の担当者

チーフ: 荏原優子・県大生  
継続受付: 林美佐子 新規受付: 浅羽純子  
新規説明: 鈴木孝芳  
全てのサポート: 県立大学学生・事務局メンバー

### 《今年度(2007)の予定》

2007年度

56回目 5/19土 本日6年目スタート

6/16 7/28 共 県立保健福祉大学決定

8/25 上の台中学(午後プールあり)決定

9/29 10/27 県立保健福祉大学予定

(11/17or24 12/15or22 1/19or26 2/16or23

3/29 タットン大会を予定 場所は後日決定)